



身体も、交わる

GQuuuuu/seX

総ページ45P
基本CG 6枚

偶然、人型機動兵器に乗り込んだ
『アマテ・ユズリハ』こと『マチュ』さん。

あーうーとか、それで
荒くれ者たちのバトル
『クランバトル』にて、勝利を収めてしまいます。

あーあ、バカな子ども…。

ヨソから来たガキに叱をかかされた男どもが
キミになにをするか、
わからないわけでも、ないでしょう…。

おめでとう
になりました。



「はむ…♡んんちゅ…♡
はあ、はあ…♡♡♡」

どき

ちゅ♡

どき

ちゅ♡

「おおい、勝手に感じてないで
ちゃんとチンポ奉仕しろよ？
マチュちゃあん？」

どき



「あむ……ん、んッ♡
だ、だっで、仕方ないじゃん……っ♡
こ、こんなデッカイの……♡
これで、ハメ……うひひ……っ♡」

人子



「勝手にトランスするんじゃないっての。あ、このガキ、マジでこんな簡単に……」

「はぁ♡はぁ♡♡
ちんぽ♡ちんぽ♡♡
かつこいい♡好き…、すきい♡
チュツ♡ちゅ、ちゅ♡♡」

「お、お、お？
お、そこそこ…♡
カリ首吸われるの、ぎくぅ♡」



「ふへ♡チンカスもたっぷりじゃん♡
ちよー、やらしいよね、コレ……♡
女泣かせるための武器じゃん……♡
はああ♡ちゅ、れる……♡かつくい♡」

ときき、ときき、

ふふふ♡ふふふ♡

「そうそう……」

俺等に恥かかせたデメエを

完璧に屈服させた、男の最終兵器よ。

おら、もっと崇めたてまつれや」

ぬちゅ♡

ときき、

「はぁぁ……♡すんすん……ッ、あっ♡
匂い♡オスのにおい、キツツ……っ♡
オス臭強い……♡まん汁乾いた、変な匂い……♡
エロすぎ、エロすぎ……い♡♡」

はっ♡

はっ♡

はっ♡

どき♡

はっ♡

どき♡

どき

どき♡

「……にしても、こうなりや型なしだなあ。
バトルに颯爽現れた新星さまも、
完全にチン堕ちメスペットじゃねえか」

ぬちゅ

ちゅる



「チンポ♡ちんぽっ♡はあ、はあ…っ♡
あむ、ああむッ♡すき♡これ好きいい♡
かっこいい♡好き♡もっど、もっど♡
ちんぽお♡ちんぽちんぽちんぽオ♡♡」

ほ♡



ちんぽ

『チノマシンでちよっど理性を弱めて
レイプしたただけなのになあ…。
天性の好きモノか。
女ってマンコに脳みそ付いてんだな』

はあ♡

ほあ♡

ちんぽ

ちんぽ

チンポ

「ね、ねえ♡ねえ♡え♡
しよっ♡しよっ♡お♡
もう、が、ガマンできない……っ♡
ガマンできないよお……♡」

ほっ♡

ほっ♡

どき♡

どき♡

どき♡

どき♡

ほっ♡

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

「おめえわかってんのか？
てめえに壊されたマシンの代金、
てめえの身体で払ってもらってるだけ」

今すぐさア♡」

どきどき

「あ……ダメだ、コイツ。」

もう人として終わってるよ…。
人間ってより、チンパンジーに近いな。
可愛すぎだわ。愛と責任を持って、飼育するわ」

とま



あや

「なに言ってるんの？ おっさん♡
まんこグチュグチュなのわかるでしょ？♡
ほら、ここにインサートしよう？♡
勃起ちんぽ♡ここに、ぶちゅうっ♡てさ♡
ね？♡フアツク♡フアツクミーっ♡♡♡」

どき

へっ

「わあかったよ、わかった。
いいから、ちんぽにまんこ、擦りつけるな。
これ以上、チンイラが溜まると、
なにしでかすか、わかったもんじゃねえぞ」

ぬちゅ
ぬちゅ

「ふひ♡やった♡
は、はやく、ねえ…♡
はやく♡はやくしよう？♡
まんこに入れるよ？ 入れるから♡」

はっ♡

どき

はっ♡

どき



はっ♡



どき

「ああ、ちよ、まー」

はっ♡



「ツ、あああああああッ♡
あは、あっはは♡きたた…あッ♡
ちんちん、ナカ♡入ってきたア♡」

ズン

「はあい♡現役女子高生♡
ユズリハちゃんのおまんこに
常連ちゃんぽ様♡入ってまあすっ♡♡
ッ、ふ、ふうう……っ♡♡」



『うっく……ッ
何度入れてもヤベエな、こいつの……ッ
グネグネ動いて、しかも、締まっても、きやがる……ッ』

『うっへへへっ♡あ……ッ♡
ちんぽ、き……っもちいいッ♡
でっかいちんぽ、硬いの♡
奥まで、ゴリゴリいい……♡♡♡』

ちんぽ

め
ちんぽ

「あ、バカ！
腰へコつかせるなっ♡
おまえのまんこマジヤベエんだって…ッ」

はっ♡

はっ♡

はっ♡

「お♡お、おおっ♡
お、おく♡おく、グリグリい♡
これこれこれエ♡ぽるちお？♡
いつちばん、奥♡ちんぽでほじほじ…ッ♡
イ…っ、いいいい…ッ♡♡♡」

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

「あ、ヤベ…っ
くそ、これ、マジでもたねえ…ッ
おい、ちよ、ちよっと落ち着こう。
ね？ ちよっと落ち着こうよ。お嬢ちゃん」

「あっ♡あッ♡へへっ♡
とんとんとんっ♡たあんたあんたあん♡
は、はああ♡あああ♡ちんぽイイ♡
ちんぽイイ♡セックス♡ピストン♡
めっちやイイいよお…っ♡」

「あへっ♡はああ♡
腰とまんないっ♡こし、パンパン♡
とまんによい♡まんこ、ぐじゅぐじゅ♡
えへへ♡やらしー汁♡びちやびちやあ♡」

「おほ♡ほおお……♡
な、なんか♡ちんぽ♡先っぽ♡
ぷくって……♡、あ、あ……♡っ♡
これ、あ……♡ツツ、ん、ああああ♡ツ♡♡」



「ああああ……やっちまっただなあ」
「アレ？ あれえ？」
「もう？ もう出ちやっただ？♡」

「あっへへっ♡
弱くない？ おじさん？♡
ちんぽ弱くない？♡
こんなのなの？ これで本気？
あゝあ、ちよっとガツカリかもお……♡」

「……」
「萎えちゃうの？ おちんちん
しょんぼりしちゃうの？
もう立てない？ あーあ、
こんなもんかあ……♡」

はな

とま♡

かき

かき

A close-up of a hand holding a glowing red, stylized 'HOT' sign. The sign is made of three red, flame-like shapes with white outlines, arranged to form the word 'HOT'. The hand is holding the sign from the bottom, and the background is a blurred mix of blue and white.

と

「なあんだ、やつぱ

子供相手にマシン勝負で負けちゃう

おじさんは、おちんほも弱いんだね〜❤️

あゝあ♡あゝあ？♡
ひっひっひっひっ♡」

A large, stylized purple 'X' mark with white outlines, surrounded by various decorative elements including hearts, a red 'X' mark, and blue motion lines.

「舐めんな！ ガキがア！」
「お？♡おおおお♡♡♡」
「このまま、イかせ殺してやるあ！」

「や、やった♡やったあ♡
う、うん♡殺して♡ちんぽでして♡
ちんぽで♡殺してえ♡
イきたい♡イき死にたい♡」



「舐めやがって！舐めやがって！」

「おっ？♡お？♡お、おおお♡」

あ……ッ♡くあ♡はへっ♡はへええ♡

これ、奥ッ♡奥、ガンガン……ッ♡」

「どうせこうされたかったんだろ！
バカメスが！ 真正のマゾメスがよおっ！」
「うんっ♡うんっ♡さ、されたかった♡
ちんぽで串刺しっ♡ッ……♡はあっ♡
まんこね♡ドチュドチュっ♡しやれたかったあ♡」

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

「返事は『はい』だ! バカが!」
「んおツ♡お♡は、はいい♡
はい♡はいい♡しゅ、しゅみましえんっ♡♡」

「ちゃんと敬語も使え! ったく、
ちんぽで駄けてやらねえと、なッ!!」
「はひっ♡はひい♡おねがいしますっ♡
おねがい、ひい♡しまあしゅッ♡♡」

ちゅ
ッ

ぬ
ちゅ

「おら、礼はどうした？
ちんぽ挿れてもらった礼だよ！」
「はい♡はい♡あ、ありがとうございます♡
ちんぽ♡ちんぽ様♡挿れていただ…ぎいいッ♡
あ、あ♡やめ…♡そんな、激しくしたらあッ♡」

「激しくしてやってんだろぅが！
好きものJKがよお！」
「あはっ♡ あ、ありがとうございます♡
ありがとうございます♡
ちんぽ…、おおおっ♡きゅきゅもちいれしゅっ♡」

「ちんぽで子宮殴られるのが
好きなんだろ！ 犯されるのがよ！」
「はい♡しゅき♡しゅきしゅき♡
これ、しゅきれすっ♡オス様に♡
ハメていただくのっ♡」

「ガンガンっ♡おかしやれりゅのっ♡
好き♡しゅきになっぢやいましたあ♡」
「よかったな、おめでとうっ！」
「あ♡ありがとうございますっ♡♡」



「よおし、景気づけだ！」

また一発、注いでやっからよオ！」

「おほっ♡お、ほっ♡うれしっ♡

うれしいれす♡まんこ♡まんこ♡

キュンキュン♡キュンキュンとまんじやい♡」

んあっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

「おっ♡おおおっ♡

あ、やだ……っ♡まんこ、まんこ締まるっ♡

せーし欲しくて♡勝手に締まる……ううっ♡

ご立派ちゃんぽに♡ごほうししちやいましゅ♡」







「あ〜…♡ああ〜…♡
ちんぽ♡チンポしゅごいひい…♡」
「やれやれ、まったく、なんてマンコだ…。
チンポ絞り性能、☆5つじゃねえか、
レビュを投稿したいところだぜ…ッ」

んあ〜♡

ビクッ!!

ビクッ!!

ビクッ!!

ひあ〜♡

「お、お♡…おっ♡

んあ♡は、はああ…♡

ちんぽ、ちんぽ、いい…♡」

「あ〜もう、マンコ締めるなっの…。
また出ちまうわ、ったく」

ちゅッ

ぬちゅッ

ぬちゅッ

『よし、テンポ落とすぞ。
さすがに腰疲れたし……』
『お、お……っ♡あ、そこそこ……っ♡
あ♡そこ、いい♡いいところに……っ♡
ちんぽの太いトコ、当たって……エ♡♡』

『あ……♡あああ……♡
ちんぽ、ちんぽ♡こんなのよすぎいい♡
せつくす♡セックスやばいよお……♡
これだけしたい……♡ちんぽだけ、チンポだけでいい♡』



「おら、とんとんとん…」

「お、お、おっ、お♡」

「あっは、やべえ、面白れえ…♡」

「ちんぽで演奏できる楽器だね、コイツ」

「あ、遊ばない、れ……えへえ♡」

は♡

お♡

ん♡

ハ♡

ち♡

フ♡

ぬ♡

「あ？ なんだって？」

「んあっ♡あ、っ、ちゅよくしちややあ♡」

「あへっ♡ま、またイク♡イクからあっ♡」

「まんこで、あたま、へんになりゅ……♡」

「ああ？」

「オメエはまだわかんねえのか！
目上の人間には敬語使えってんだ！」
「んおおおツ♡ うおっほ♡ほ、ほおお♡
強い、つよい♡ちゅよいちゅよいひい！♡」

「わかったのか、わからなかったのか！
どっちなんだいっ！」
「はひっ♡はひい♡
しゅみませんっ♡すみませんっ♡
あ、あやまりましゅから♡ちんぽっ♡
ちんぽでイジメないれえ…ツ♡」

「まったく、ホントに覚えの悪いガキだ。
こうなりや、徹底的に馴けしてやらにやあな」
「あ♡は、はい♡はいっ♡
しっけて♡きょーいくしてっ♡
んっ♡あはあ♡」

ほ♡

ほ♡
ほ♡
ほ♡

ほ♡

「ちんちん♡ちんぽ♡オスちんぽ様あ♡
あたまのわるいバカまんこにっ♡
チンポ様の♡ごしどう♡ほしいれすっ♡
ちんぽでなぐって♡けって♡
オス様への礼儀♡おしえこんでくらしゃいっ♡」

「うるせェ！ おまえは黙ってる！」

このままあん言っでりゃ十分なんだよ、

このオナホガキが！ いいからマンコ締める、バカ！」

「っ♡はい♡はい♡

それならできましゅっ♡と、とくいれすっ♡

まんこぎゅうして♡あん言いましゅっ♡」と、

どきっ♡

どき「あ、ッあっ♡あ、は、はやいっ♡

お、お、お♡か、かたいっ♡何回もしてるのにっ♡
はあ♡すてき♡すてきすぎるよお♡♡」

どき

バズバズ

「あッ♡あッ♡あッ♡あん……ッ♡
つよい♡つよつよオスちんぽ♡
ちんぽ♡こんなの勝てないっ♡
まんこ弱いもんっ♡
わたしのまんこ♡よわすぎいっ♡♡♡」

「あッ♡♡♡あッ♡
や、やだ♡またイク♡ちんぽさまに♡
い、イかしやれるっ♡あはっ♡んあ♡
お、おおっ♡い、イクイク……ッ♡♡♡」





「あゝあ、結局こうなるのか……」

「えっへへ……♡」

あんなしちやったら、出来ちやうもんね♡
ナカで出しすぎなんだよね、うっひひひ……♡」

ほあ♡

ほあ♡

「あゝあ、これでオレも
年貢の納め時かあ……」
「っ♡♡ あ、やば……♡
垂れてきちゃった……♡」

ト♡

ト♡

「今日も♡おじさんに♡
いい♡ぱい♡出されちゃいました♡
……お腹にいるのにね？ ヒドイ人お♡」
「いい♡ぱい、出しちゃいました。
後悔はしていない。……たぶん」

は♡

「えっへへ、もういいじゃん……♡
今日も配信、いっぱいお金もらえたし♡」
「はあ、何の因果か……」
「諸行無常、とはこのことか」
「？ 賢……なんとかモードってヤツ？
こっちに帰ってこい」

「あー、もういいや。
腹減ったし、なんか食うか？」
「……ねえ」
「えッ!?」



「あのさ……♡」
「嫌です」
「お願い、なんですけど」
「断る」

「ちよつと、ムラってきちゃった…♡」

「お、おまえ、ウソだろ…?!」

「ねえ、ねえ?♡」

「いや、あのですね。男性にはチャージ期間が」

「今だけだよ? 経産婦まんこでできるの…♡」

とき

とき

は

は

とき

とき

あ

あ

「……………」
「あれ? なんからお尻に
当たってるなあ…?!」
「おやおやおやあ…?!」
「こ、こんガキあ…ツ!」

「今一度！
再教育の時!!」
「あは♡待ってましたあ♡
えっへへ♡ご指導♡
よろしくおねがいしまあすっ♡」

ズ
キ

はあ♡♡
あ♡♡

1010

2025/02

『GQuuuuu/seX』

当作品の無断複製・無断アップロード・無断配布
また、画像の改変や使用等は禁止しております